

創造・参加・実践
No.657

最新のJR西労組運動をチェックしよう!

JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



ダイレクトニュース(メール)



JR西労組 LINE



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号

西 阪 急 ビ ル 9 階

TEL06-6375-9869代 JR071-7155代

(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 上村 良成

編集責任者 石田原 潔

JR西労組第32回 定期中央本部大会

創造・参加・実践

全組合員の総団結でこの難局を乗り越え、
安全を基礎に未来を切り拓こう!



代表挨拶を行う上村委員長

第32回定期中央本部大会開催

全組合員の総団結でこの難局を乗り越え 安全を基礎に未来を切り拓こう!

JR西労組中央本部は7月20日月、ホテルグランヴィア岡山をメイン会場に5会場で、第32回定期中央本部大会を開催した。例年、代議員、傍聴者、スタッフ総勢550名が集まり2泊3日で、100名を超える代議員から発言を受け議論を尽くすが、本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小(傍聴なし)、Live形式により半日での開催となった。

大会の冒頭、代表挨拶を行った上村中央執行委員長は、新型コロナウイルス感染症に関して、不安を抱えながら公共交通機関としての使命を果たしている組合員に敬意と感謝を述べた。また、収束が見えない中、組合員と家族やお客様の安全と健康を守り、グループを含めて雇用を守ることを、そして全組合員が団結し労使で力を合わせて、

JR西日本グループを存続させるとの見解を示した。その上で、グループ会社や協力会社を含めた安全の確立、新型コロナウイルス感染症への対応、総合労働協約改訂と2021年春季生活闘争への考え方、労働組合の意義(助け合い・支え合い)、組織の充実・強化の4点にわたり挨拶した。本会議では、福本企画部

長から時間短縮のため1年間の振り返りDVDによる経過報告がなされ、羽野書記長の運動方針案提起の後、15名の代議員から、福知山線列車事故後の取り組みDVDを活用した風化防止と安全確立、今後の新型コロナウイルス感染症への対応、賃金昇進制度等の見直しによる職場改善など

の業務課題、コロナ禍の中での組織課題、グループを含めた春闘、持続可能な交通体系を確立するための地域活性化、組織内議員の改選に向けた政治活動、JR西日本グループ支援などについて、熱い発言があった。それらに対する執行部による答弁の後、羽野書記長による総括答弁があり、満場一致で運動方針を確認するとともに、全組合員の参加で、公共交通機関としての社会的使命とJR西日本グループの維持・発展に向け、一致団結してこの難局を乗り越え、明るい未来を

WEB会議システムで 各分散会場一体による 団結ガンパロー



メイン会場における上村委員長による団結ガンパロー



大阪会場で挨拶する
JR西日本社長 谷川 隆

感謝の意を示した。挨拶の中でさらに、「新型コロナウイルス感染症への対応として、①社会インフラ企業としての使命を守

る。②お客様、社員の安全を守る。③社員

の雇用を守る。④サプライチェーンを守る。の4つの基本方針を掲げ、JR西日本グループを挙げてこの難局を乗り越え克服していきたいと述べ、さらに、このかけがえない事業を持続的に進めていくために、厳しい中でも従来と変わらず安全性向上に向けた努力をしていく。一方で、不要不急の経費や計画の見直しを調整しながら緊急的対策を講じ、近い将来訪れると考えていた事業の構造改革を進める必要がある。これらを皆さんと共に道筋を導き出していきたい。

今後、労使が力を合わせて今日を克服し明日を切り拓いていく」との力強い決意と激励の言葉を述べた。

の業務課題、コロナ禍の中での組織課題、グループを含めた春闘、持続可能な交通体系を確立するための地域活性化、組織内議員の改選に向けた政治活動、JR西日本グループ支援などについて、熱い発言があった。

それらに対する執行部による答弁の後、羽野書記長による総括答弁があり、満場一致で運動方針を確認するとともに、全組合員の参加で、公共交通機関としての社会的使命とJR西日本グループの維持・発展に向け、一致団結してこの難局を乗り越え、明るい未来を

の業務課題、コロナ禍の中での組織課題、グループを含めた春闘、持続可能な交通体系を確立するための地域活性化、組織内議員の改選に向けた政治活動、JR西日本グループ支援などについて、熱い発言があった。



JR連合会長による挨拶



総括答弁を行う羽野書記長



リモートで挨拶する
泉健太衆議院議員

JR西日本グループを 利用しよう!

社員や家族なら
割引の場合もあるよ!

新型コロナウイルス感染症により、JR西日本・JRバスだけでなく、JR西日本連合各単組のグループ会社も大変厳しい経営状況になっています。私たちの周りにはたくさんのグループ会社の店舗やホテルがあります。厳しい時こそ、グループ会社を利用してお互いに助け合おう!



JR西日本グループで一体となってこの難局を乗り越えよう!

安全・安定輸送に日夜奮闘している組合員と家族のためにも、みんなで力を合わせて難局を乗り越えよう!!